

## 新構造「ISOMETRIC TIP (アイソメトリックティップ)」搭載でメイク率を向上 スロープスタイル向けボード 「STYLAHOLIC (スタイラホリック)」 好評発売中



「STYLAHOLIC」

ヨネックス株式会社(代表取締役社長:林田草樹)は、新構造「ISOMETRIC TIP (アイソメトリックティップ)」と軽量スウィングウェイト構造「STOMP-TECH (ストンプテック) 3.0」を組み合わせた新構造を採用し、高い操作性と優れた安定性でトリックのメイク率を向上させるスロープスタイル向けボード「STYLAHOLIC (スタイラホリック)」を好評発売中です。

トリックの支点となるティップ部には、テニスラケットのスイートエリアを拡大する弊社独自の四角いラケット形状理論 ISOMETRIC から応用した新構造 ISOMETRIC TIP を導入し、スイートエリア(安定するエリア)を従来品より17%※拡大。バランスを崩した体勢からでもオーリーをかけやすく、精度が上がるとともに、着地時の安定性が向上します。さらに重心をセンターに置き、ノーズとテールを軽量化する弊社独自の軽量スウィングウェイト構造 STOMP-TECH 3.0 により、スウィングウェイトが2%※軽くなり、スピンしやすくなります。この ISOMETRIC TIP と STOMP-TECH 3.0 を組み合わせた新構造が高い安定性と操作性を実現し、トリックに余裕が生まれます。

また、素材には新カーボン素材「ナノメトリック XT」を採用。従来のカーボンより高い振動吸収性と強度があり、粘り強いしなりを特徴とするナノメトリック XT と STOMP-TECH 3.0 の相乗効果により、高い反発力はもちろん、ねじれを使ったコントロール性能と安定性が強化されます。

ヨネックスの技術の結集により、トリックのメイク率アップを実現し、スロープスタイルの競技者や、キッカーやジブアイテムを楽しむユーザーのアグレッシブなチャレンジを可能にするモデルです。※ヨネックス調べ(従来型との比較)

## INNOVATION

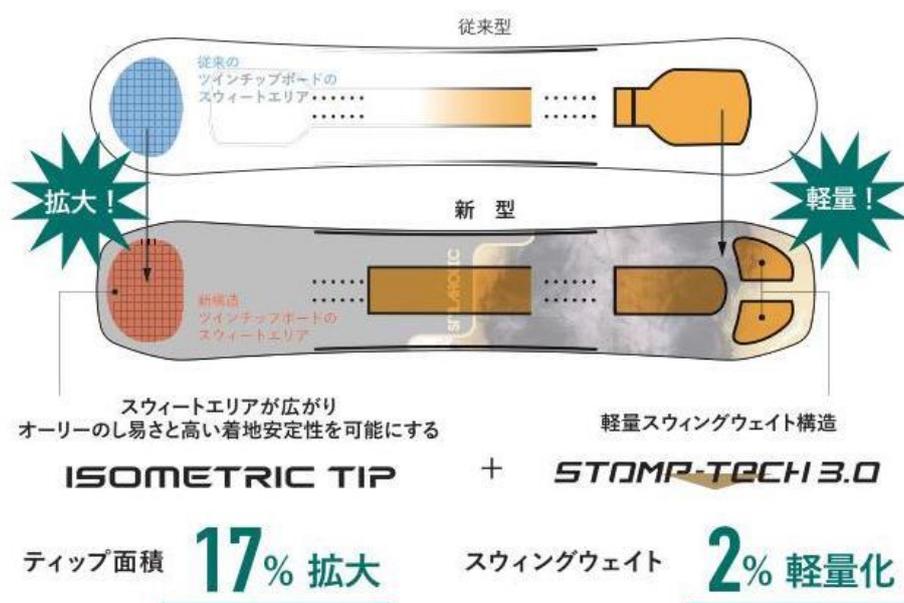
## ■ 「ISOMETRIC TIP+STOMP-TECH 3.0」の新構造が高い安定性と操作性を実現

トリックの支点となるティップ部には、テニスラケットのスイートエリアを拡大する弊社独自の四角いラケット形状理論 ISOMETRIC から応用した新構造「ISOMETRIC TIP」を導入し、スイートエリア（安定するエリア）を従来品より 17%※拡大。バランスを崩した体勢からでもオーリーをかけやすく、精度も上がるとともに、着地時の安定性が向上します。

また、重心をセンターに置き、ノーズとテールを軽量化する弊社独自の軽量スウィングウェイト構造「STOMP-TECH 3.0」により、スウィングウェイトを 2%※軽くすることで、下半身がスムーズに回転し、スピンしやすくなります。

この ISOMETRIC TIP と STOMP-TECH3.0 を組み合わせた新構造による安定性と操作性がトリックに余裕を生み、さらにアグレッシブなチャレンジを可能にします。

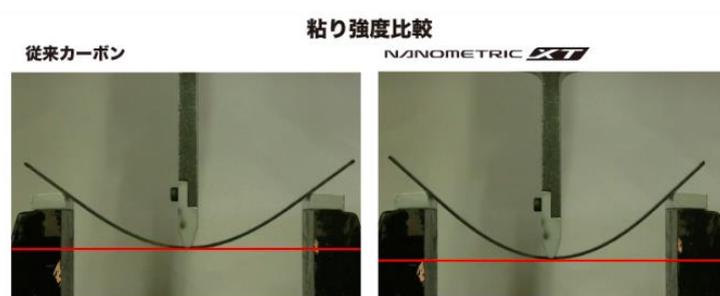
※ヨネックス調べ（従来型との比較）



## ■ 新カーボン素材「ナノメトリック XT」のしなりが生み出す反発力

従来のカーボンより高い振動吸収性と強度があり、粘り強いしなりが特徴の新カーボン素材「ナノメトリック XT」。

軽量スウィングウェイト構造「STOMP-TECH 3.0」と組み合わせることで、高い反発力はもちろん、ねじれを使ったコントロール性能と優れた安定性を生み出し、トリックのメイク率アップに寄与します。



## STYLAHOLIC を使用する相澤亮選手のコメント



「ジャンプのときは先に上半身を回してから下半身を回し始めるのですが、板が重いと、上半身の動き（回転）に（下半身が）ついてこないのが、スウィングウェイトが軽くなることで、スピンしやすくなります。

高回転トリックをしようとする、身体の軸が倒れようとするのですが、（ティップ部のスイートエリアが広いので）少しバランスを崩しても、オーリーをかけやすくなっているように感じます。ランディングのときも、ノーズとテールの面積が広がっているので、耐えやすいです。」

## 製品概要

品 名	STYLAHOLIC(スタイラホリック)
品 番	SH19
価 格	¥85,000+税
カ ラ ー	 ブラック/ゴールド
サ イ ズ	143・148・151・154
構 造	STOMP-TECH 3.0+カーボンラウンドチューブ
素 材	高強度カーボン+ナノメトリック XT、ISO コア、アラミドハニカム
滑 走 材	ISO SPEED 7500
原 産 国	日本
対 象	スロープスタイル競技者、パーク愛好者

※2019年6月より順次発売